

生活指導部だより No. 2

令和7年 11月29日
都立品川特別支援学校長
田島 忍
担当： 生活指導主任
平岩 智美

朝の寒さが身に染みる頃になりました。日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。生活指導部だより第2号では、避難訓練などの取り組みについて御紹介します。

10月10日 交通安全教室

10月10日(金)、警察の方が来校し、小学部3年生と4年生が「交通安全教室」で交通ルールについて学びました。警察署の方から最初にビデオを通して、歩道を歩く際や信号を渡る際の注意など気を付けなければならないことを教えていただきました。その後、横断歩道のシートと信号の練習機を使って実際に体験をしました。児童



たちは警察の方の注意を聞いて、横断歩道を渡る前に左右を確認することや、歩道を渡るときは手をあげることを守ることができました。日頃の校外歩行の際も意識できるように取り組んでいきます。(担当:市野)



避難訓練について

本校では避難訓練を毎月実施しています。1学期には、まず地震発生時の安全確保の行動を確認しています。発生時には、机の下にもぐり、頭・身体を守り、机の脚を持つ、ヘルメットをかぶるなどの行動が大切です。御家庭の場合はダイニングテーブルが有効です。机がない場所では、物が落ちてこない、倒れこない、動いてこない場所(多くの場合は部屋の中央)で、姿勢を低くし、頭を守ってください。ヘルメットも、小学部1年生に入学した時点では苦手な人も多いですが、毎月避難訓練を積み重ねることによって、高学年や中学部になるとかぶることができる児童・生徒が多くなってきます。今後も継続して取り組んでいきます。長期休業中に持ち帰った際は、サイズの確認をよろしくお願ひいたします。(担当:平岩)



今後の生活指導の行事について

- ★12月5日(金)避難訓練(火災・防災公園避難)
- ★12月11日(木)小学部5年・6年の「セーフティ教室」(連れ去り防止)を品川警察署生活安全課少年係スクールソーシャルワーカーの方の御指導により実施します。